

沼田 久名誉教授年譜

略 歴

氏 名 沼 田 久 (ぬまた ひさし)

生年月日 昭和 8 年 3 月 15 日

学 歴

昭和30年 3 月 北海道大学理学部数学科卒業
 昭和30年 4 月 北海道大学大学院理学研究科修士課程数学専攻入学
 昭和32年 3 月 同 上 修了
 昭和32年 4 月 北海道大学大学院理学研究科博士課程数学専攻入学
 昭和36年 3 月 同 上 単位所得満期退学
 昭和32年 3 月 理学修士

職 歴

昭和35年 4 月 北海道立札幌西高等学校 (定時制) 教諭
 昭和36年 3 月 同 上 退職
 昭和36年 4 月 文部省統計数理研究所文部教官
 昭和37年 4 月 小樽商科大学商学部講師
 昭和40年10月 同 上 助教授
 昭和54年10月 同 上 教授
 昭和59年 4 月 小樽商科大学学生部長併任
 昭和59年 7 月 同 上 再任
 昭和61年 6 月 同 上 任期満了
 平成 8 年 3 月 31 日 停年により退官

学会および社会における活動

昭和32年～現在	日本数学会会員
昭和48年～現在	日本オペレーションズ・リサーチ学会会員
昭和48年～平成9年	日本オペレーションズ・リサーチ学会北海道支部運営委員
現在	日本オペレーションズ・リサーチ学会北海道支部顧問
昭和58年～59年	日本オペレーションズ・リサーチ学会北海道支部長
昭和58年～59年	日本オペレーションズ・リサーチ学会評議員
昭和48年～60年	計測自動制御学会会員
昭和52年及び56年	高等学校教科書検定調査員
昭和52年～63年	北海道大学大型計算機センター運営委員
平成2年～5年	北海道放送番組審議会委員

その他

	全日本大学野球連盟評議員
	北海道地区大学野球連盟理事長
現	在 北海道地区大学野球連盟常任理事
現	在 札幌学生野球連盟常任理事

沼田 久名誉教授研究業績

I 著 書

- | | | | |
|---|---------------------|---------|-------|
| 1 | 線形数学序説 | 学術図書出版社 | 昭和54年 |
| 2 | マネジメント・サイエンス | 富士書院 | 昭和61年 |
| 3 | マネジメント・サイエンス〔増訂2版〕 | 富士書院 | 平成3年 |
| 4 | 線形数学
(行方常幸氏らと共著) | 富士書院 | 昭和63年 |
| 5 | 線形数学〔改訂版〕 (同上) | 富士書院 | 平成3年 |

II 論 文

- | | | | |
|---|--|--|----------|
| 1 | Lie 群の inductive limit について (修士論文) | | 昭和32年2月 |
| 2 | Continuous Filtering and its Spectral Sequences
J.of the Faculty of Hokkaido Univ.I,Vol.XV,1960 | | |
| 3 | 連続函数環における ideal と無限遠における函数の状態
商学討究 第16巻3号 | | 昭和41年1月 |
| 4 | Cyclic Attacking 商学討究 第20巻3号 | | 昭和44年12月 |
| 5 | 非0ゲームにおける行動原理について
商学討究 第21巻4号 | | 昭和46年3月 |
| 6 | 一般システムに関するノート
商学討究 第22巻2・3合併号 | | 昭和46年11月 |
| 7 | ミニマックス原理と悲観的態度
商学討究 第25巻1・2合併号 | | 昭和49年10月 |
| 8 | 情報コストのあるゲーム
商学討究 第27巻2号 | | 昭和51年10月 |
| 9 | ゲーム理論におけるいくつかの可能性について
商学討究 第28巻3号 | | 昭和53年2月 |

- 10 札幌市における情報処理サービス業
商学討究 第29巻1号 昭和53年7月
- 11 コンピューター, 労働, プライバシー
商学討究 第29巻4号 昭和54年2月
- 12 最近のコンピューター産業
商学討究 第30巻2号 昭和54年10月
- 13 スポーツのオペレーションズ・リサーチ —大学野球の場合—
商学討究 第31巻特別号 昭和56年3月
- 14 スポーツのオペレーションズ・リサーチ —大学野球の場合— そのⅡ—
商学討究 第32巻2号 昭和56年11月
- 15 これからのOR——専門家集団に閉じこもるな
オペレーションズ・リサーチ第29巻1号 昭和59年1月
- 16 旧高商系大学・学部の2次募集入学者を中心とする学生の勉学意欲に関する調査研究
共著 大学入試フォーラム No4 昭和59年11月
- 17 地方都市から東京への時間距離について
商学討究 第37巻1・2・3合併号 昭和62年1月
- 18 地方都市から東京への時間距離の変遷
商学討究 第45巻1号 平成6年8月
- 19 漢字熟語誤用の時代比較 —ワープロ以前の時代から—
商学討究 第46巻1号 平成7年7月
- 20 情報の探索と感知と活用
商学討究 第48巻2・3合併号 平成9年1月

〈本誌関係教官の著書・論文・学会報告〉

- 青竹正一：「同族会社の代表取締役の逸失利益」『ジュリスト』1118号，
1997年9月1日。
学会報告「株主の契約」日本私法学会第61回大会，1997年10
月11日，神戸学院大学。
「見せ金による増資と公正証書原本不実記載罪」『判例タイ
ムズ』948号，1997年10月25日。
- 秋山義昭：判例批評「普通河川からの溢水によって生じた水害につき河
川管理の瑕疵がないとされた事例，ほか（最高裁平成8年7
月12日判決－平作川水害訴訟上告審判決）民商法雑誌116巻
6号，1997年9月。
「北海道職員の公務員倫理に関する条例」ジュリスト1118号，
1997年9月。
- 飯田浩志：“On solving the max-min 0-1 knapsack problem,” 北陸先
端科学技術大学院大学リサーチ・レポート IS-RR-97-0025F
(Jun. 1997).
- 伊藤一：「小売バイヤーの購買基準における信頼性の位置づけについ
ての日英比較研究」日本商業学会，北海道部会報告，平成9
年10月25日
- 白木豊：翻訳，ロクシン「職権と強制権，官庁の許可」，神奈川法学
第31巻第2号（1997年9月）
- 遠藤薫：共著『やさしい統計学の本』同文館，1997年10月1日。
- 遠藤正寛：学会報告“An Econometric Study of Trade Creation and
Trade Diversion in the EEC, LAFTA and CMEA : A Sim-
ple Application of the Gravity Model”，理論・計量経済学会
1997年度大会，1997年9月13日，早稲田大学。
- 小笠原春彦：学会報告“Factor rotation for FANOVA model.” The 5th

European Congress of Psychology at Dublin. 1997年7月.
 学会報告「ポアソン因子分析斜交モデル－相関のある潜在変数を含む対数双線形モデル－」日本行動計量学会第25回大会, 1997年9月.

学会報告「因子分析における共通性及び直交回転後の寄与の標準誤差」日本心理学会第61回大会, 1997年9月.

学会報告「斜交回転後の各種指標の標準誤差」日本教育心理学会第39回総会, 1997年9月.

小田 福 男：「サハリン大陸棚開発と住宅建設」『しゃりばり』1997年11月号, 16-19頁.

加地 太 一：“A Tabu Search Approach to the Optimal Sequential Partitions of Directed Acyclic Graph” The Electrical Engineering in Japan, Scripta Technica, INC. Vol. 119, No. 4, 1997年6月.

“The Assignment Problem for System with Precedence Relationships among Elements using a Simulated Annealing Algorithm” Proc. of the 14th International Conference on Production Research, 1997年8月.

川 浦 昭 彦：J. Mak, *et al.* (eds.) *Japan : Why It Works, Why It Doesn't*, University of Hawaii Press, 1997 (第18章 Why Do Doctors Prescribe So Many Pills? を担当)

神 田 孝 夫：共編『山島正男・五十嵐清・藪重夫先生古稀記念論集・民法学と比較法学の諸相Ⅱ』（信山社, 1997年8月）

倉 田 稔：論文「小林多喜二の昭和時代, 拓銀時代」『人文研究』94輯, 8月.

「ルードルフ・ヒルファディングの思想的理論的転換－『金融資本論』から「歴史的問題」へ」：『経済学史学会大会報告集』1997年

大会報告「ルードルフ・ヒルファディングの思想的理論的転換－『金融資本論』から「歴史的問題」へ」（経済学史学会全国大会 於：福井県立大学 1997年11月）

小品「大塚金之助理論を授業で語ったこと」（『大塚会会報』第24号，5月）

小品「ナホトカまで」（『北方圏』季刊 vol. 100. '97 夏）
北方圏センター

小品「小樽商大図書館所蔵，マルクス『資本論』第1巻ドイツ語初版について」（『緑丘』82）

「小林多喜二論 多喜二の恋」9-26.（『月間ラブおたる』1995年10月から1997年11月）

田 邊 宏 康：判例解説「指名債権譲渡の方法による手形上の権利の移転」
『手形小切手判例百選（第5版）』有斐閣，1997年7月25日。

簾 本 智 之：「戦略的意思決定としての外国投資」『産業経理』第57巻第3号，1997年100-107頁

本 久 洋 一：「管理職組合の申立人適格」法律時報69巻11号108頁（1997年10月）

渡 辺 和 夫：書評「染谷恭次郎著『ある会計学者の軌跡－ひとつの会計学史－』」『税経セミナー』第42巻14号，1997年9月。